

### アルカリ電解水(スーパーナチュラルマルチクリーナー)

作成日・改訂日 2019年6月4日

#### 1 化学品及び会社情報

商品コード:	21133020
製品識別:	アルカリ電解水(スーパーナチュラルマルチクリーナー)
製品の使用:	家具、ジュータン、床、壁紙、家電製品、自動車内、 その他家の手垢、スス、ヤニ汚れ、除菌
製造・販売者:	株式会社ドーイチ 〒273-0005 千葉県船橋市本町1-9-11 担当部門 海外事業部 電話 047-431-1268 (月～金曜日9:00～18:00)

#### 2 危険有害性の要約

##### GHS分類

物理化学的危険性:	引火性液体	区分外
	自然発火性液体	区分外
	自己発熱性化学品	区分外
	酸化性液体	区分外
健康に対する有害性:	皮膚腐食性及び皮膚刺激性	短時間では腐食性なし 上記、記載のない危険有害性については、分類対象外か分類できない
環境に対する有害性:	水生環境有害性(急性)	区分外
	水生環境有害性(長期間)	区分外
	オゾン層への有害性	区分外
ラベル要素:	注意喚起語	なし
危険有害性情報:	飲込むと有害のおそれ 吸入すると有害のおそれ 軽度の皮膚刺激 軽度の眼刺激	

#### 3 組成及び成分情報

単一製品・混合物の区分:	純水
化学名又は一般名:	アルカリ電解水
危険な原材料:	危険な原材料は含まず。
その他の成分:	3室型電解槽中間室 (3室型電解槽による還元水: 還元水と酸化水を生成する電解室の間に中間室を設ける)

## アルカリ電解水(スーパーナチュラルマルチクリーナー)

### 4 応急措置

一般的な情報:	特別な措置は必要でない。
吸入した場合:	新鮮な空気の場所に移すこと。刺激が続く場合は、医師に連絡すること。
皮膚への接触:	異常を感じた時、流水又はシャワーで洗うこと。 必要に応じて医師の診断を受ける。
眼との接触:	直ちに流水(水道水)で、15分以上洗い流す。コンタクトレンズを使用している場合は取り除いて流水する。必要に応じて眼科医の診断を受ける。

### 5 火災時の措置

消火剤:	周辺火災に適切な消火剤を選択し消火する。
特定の消火方法:	本品自体は不燃性であるため、周辺の火災に適切な消火剤を選択し消火する。
消火を行う者の保護:	消火作業では、適切な保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を着用する。

### 6 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時の措置:	眼や口に入らないよう注意して拭き取る。
環境に対する注意事項:	河川や下水に直接流さず水道水で中和してから流す。
封じ込め及び浄化の方法及び回収:	吸引機などで空容器に回収、または水道水か酸性液で中和する。

### 7 取り扱い及び保管上の注意

#### 取り扱い上の注意事項:

・取扱者のばく露防止:	眼や口に入らないようにする。
・局所排気:	特になし。
・安全取扱注意事項:	特になし。

#### 保管上の注意事項:

・混合接触させてはならない化学物質:	水反応可燃性物質
適切な保管条件:	乾燥した換気の良い氷点以上の冷所で保管。
・直射日光を避け、喚起のよいなるべく涼しい場所に密閉して保管する。	
・共通貯蔵施設の条件:	特になし。

安全な容器包装資材: 製品使用容器に順ずる。

## アルカリ電解水(スーパーナチュラルマルチクリーナー)

### 8 暴露防止及び 保護措置

管理濃度 作業環境評価基準:	設定されていない
許容濃度:	1,200mg/m <sup>3</sup>
	ACGIH(米国産業衛生専門官会議) 1,200mg/m <sup>3</sup>
設備対策:	蒸気、ヒュームあるいはミストが発生する場合は、発生源を密閉し 局所排気装置を設ける。
保護具:	
・呼吸の保護具:	必要に応じマスクの着用をする。
・手の保護具:	アレルギー性の方は、ゴム手袋を着用する。
・眼の保護具:	必要に応じ保護眼鏡を着用する。
・皮膚及び身体の保護具:	アレルギー性の方は、長袖作業着(材質の特定なし)、 ゴム長靴(皮膚付着問題なし)を着用する。
衛生対策:	アレルギー性の方は、取扱後は手洗いならびに洗顔を行う。

### 9 物理的及び 化学的性質

形状:	無色透明液体
色:	無色
臭い:	無臭
pH:	強アルカリ性 12. 9
融点:	0°C
沸点:	100°C(212°F) 以上
引火点:	データなし。
自然発火温度:	自然発火はしない
燃焼性(固体、ガス):	データなし
爆発範囲(上限、下限):	データなし
蒸気圧:	データなし
比重:	約1. 0(25°C)
溶解度:	水に溶解
溶媒溶解性:	データなし
分解温度:	データなし

## アルカリ電解水(スーパーナチュラルマルチクリーナー)

### 10 安定性及び 反応性

安定性:	通常の取扱で安定。
危険有害反応可能性:	アルミニウム、スズ及び亜鉛等の金属を腐食して水素ガスを発生させる恐れ。
避けるべき条件:	熱、日光、炭酸。
混触危険物質:	水反応可燃性物質
危険有害な分解生成物:	データなし。

### 11 有害性の情報

急性毒性:	経口 ラット LD50>5,000mg/Kg
局所効果:	日本産業衛生学会、ACGIH、NTP、IARCのいずれにも記載なし。
生殖細胞変異原性:	データなし。
発がん性:	データなし。

### 12 環境影響情報

残留性/分解性:	環境に対する影響はない。
生態蓄積性:	データなし。
生態毒性:	データなし。

### 13 廃棄上の 注意

残余廃棄物:	中和法 pH12. 9以上の強アルカリは酸あるいは大量の水道水で希釈して排水する。 または、特別管理産業廃棄物であるから、都道府県の廃掃法に定められた基準に従うこと。
汚染容器及び包装の廃棄:	内容物を除去後、ゴミ分別に従って処分する。

### 14 輸送上の 注意

国際規制:	
・国連分類:	該当なし
・国連番号:	該当なし
国内規制:	
陸上輸送:	消防法、労働安全衛生法等に定められている運送方法に従う。
海上輸送:	船舶安全法に定められている運送方法に従う。
航空輸送:	航空法に定められている運送方法に従う。

## アルカリ電解水(スーパーナチュラルマルチクリーナー)

輸送の特定の安全対策及び条件:

漏出時の処置:漏出時の措置の項を参照。

取り扱い及び保管上の注意の項を参照。

容器の破損、漏れがないことを確かめる。荷くずれ防止を確実に行う。

該当法規に従い、包装、表示、輸送を行う。

### 15 適用法令

国内適用法令:

化学物質排出把握管理促進法(PRTR法):	該当しない。
労働安全衛生法:	該当しない。
毒物及び劇物取締法:	該当しない。
火薬類取締法:	該当しない。
高压ガス保安法:	該当しない。
消防法:	該当しない。

### 16 その他の情報

記載内容は当社の最善の調査に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては必ずしも安全性を十分に保証するものではありません。すべての化学品には未知の有害性が有り得るため、取扱いには細心の注意が必要です。御使用者各位の責任において、安全な使用条件を設定下さるようお願いします。また、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上で御使用ください。この SDS に記載されるすべての情報は、定の性能を当社の知る限りにおいて、真実かつ正確ですが、製品の特保証するものではありません。又、法律上効力を持ついかなる契約関係を結ぶものでもありません。

### 引用文献

- ①化審法 既存化学物質ハンドブック第三版 化学工業日報社(1983)
- ②化学物質安全データブック オーム社(1996)
- ③12996の化学商品 化学工業日報社
- ④毒劇物基準関係通知集 改訂増補版 薬務公報社(2000)
- ⑤毒物及び劇物取締法令集 平成12年版 薬務公報社(2000)